

【C】

平成23年第2回奥多摩町議会定例会 会議録

1 平成23年6月7日午前10時00分、第2回奥多摩町議会定例会が奥多摩町議会議場に招集された。

・・・

〔町長 河村 文夫君 登壇〕

○町長（河村 文夫君） おはようございます。

平成23年第2回奥多摩町議会定例会の開会にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

・・・

次に、町の廃棄物処理について、これまでの経過と今後の状況につきましてご報告を申し上げます。

3月定例町議会の中でもお話申し上げましたが、町クリーンセンター及び最終処分場につきましては、老朽化が進んでおり、特に最終処分場につきましては既に計画埋立量の9割近くを埋め立ており、拡幅などの措置を講じましても、おおむね3年ほどで埋め立てが終了する見込みであることから、西秋川衛生組合への加入について管理者であるあきる野市臼井市長にお願いをし、いろいろと調整をしていただきました。

その結果、去る2月1日、3日の両日、西秋川衛生組合の地元であるあきる野市高尾自治会、留原自治会の役員の皆様とお会いし、臼井市長にも同席をいただき、町の切迫した状況について説明をし、ご理解をいただくようお願いを申し上げてきたところでございます。その後、同組合では自治会及び処分場があるもう1つの網代自治会と精力的に話し合いをしていただき、5月9日付けの西秋川衛生組合管理者からの公式文書により、3つの自治会から加入の同意が得られたとの通知がありました。

この間、あきる野市臼井市長、日の出町橋本町長、檜原村坂本村長を始め、西秋川衛生組合の関係者の皆様、ご同意をいただきました地元関係自治会の皆様には、ご支援、ご協力をいただき、この場をお借りして深く感謝を申し上げるところでございます。議員皆様には、経過等を十分にご理解いただきますようお願いを申し上げます。

この通知により、加入に当たっての町の財政負担等について、組織市町村や西秋川衛生組合との協議を始めたところでございますが、9月定例議会には、地方自治法第286条に規定された一部事務組合の組織、事務及び規約の変更の議決をいただくための議案を提出したいと考えております。

なお、関連のあきる野市、日の出町、檜原村においても、関連の条例を議決していただく予定となっております。

続いて、もう1件ご報告を申し上げます・・・